



Citrix、個人デバイスを保護し安全なテレワークを実現する 新機能「アプリケーション保護」を提供開始

「Citrix Virtual Apps and Desktops」向けに新機能 個人用デバイスも保護し、テレワーク導入を促進します

フロリダ州フォートローダーダール発 - 2020年4月30日 — テレワークが日常となり、ニューノーマル（新しい状態）な状況になりました。リソースの拡大とテレワーク実現を急いでいます。しかし、その多くのケースは不十分な対応に留まり、従業員は個人のデバイスを使用して業務に必要なシステムや情報へのアクセスを行わざるを得ない状況に置かれています。その結果、セキュリティホールが生じている状況が生じています。Citrixは、この問題の解決を支援するため、管理されていないエンドポイント上にあるアプリケーションとデータを保護する、企業システムと情報の保護を実現する「[アプリケーション保護](#)」を発表しました。

ビジネスは今や個人のデバイスで行われている

世界中の従業員が在宅勤務というニューノーマルに合わせようとしている中で、多くの人々は慎重に選ぶことなく、仕事に必要なリソースに最も簡単にアクセス可能なエンドポイント機器を使用しています。これには多くの場合、ノートパソコン、タブレット、スマートフォンなど個人用デバイスが含まれます。CitrixのSenior Product Marketing Managerであるエリック・ケニー（Eric Kenney）は次のように述べています。「これらのエンドポイントのモバイル機器ではキーロギングやスクリーンキャプチャを行うマルウェアが普通に見られ、サイバー犯罪者が企業ネットワークや機密情報に容易にアクセス可能な侵入口となっています。」

#

スクリーンショットを空白画像に

キーロギングを行うマルウェアが機器上に存在する場合、これはユーザー名とパスワードを含めユーザーのすべてのキー入力を記録します。スクリーンキャプチャを行うマルウェアはユーザーの画面のスクリーンショットを定期的に作成し、それをその機器にある隠しフォルダに保存するか、あるいは攻撃者のサーバーに直接アップロードさせて情報を悪用しようとしています。「アプリケーション保護」の設計には、これを防止するための他に例を見ない機能が組み込まれています。この独自機能はデバイスのキー入力をスクランブル化し、攻撃者に送信されるデータを解読不可能にすることでデバイスに潜むマルウェアによるキーロギングやスクリーンキャプチャを妨害します。

#

「アプリケーション保護」を使用することで、従業員はセキュリティを犠牲にすることなく、管理対象外の個人用エンドポイントデバイスを使用して生産性を維持することができます。

「アプリケーション保護」が実際に動作する様子、および従業員のデバイス、および企業全体のシステムの安全維持のために企業がどのように活用できるかについて、こちらの動画をご覧ください。

IDCのSecurity & Trust担当プログラムバイスプレジデントであるフランク・ディクソン (Frank Dickson) 氏は次のように述べています。「エンドポイントはデバイス、アプリケーション、およびデータセキュリティの実装において、最後から2番目のコントロールポイントとなっています。しかし分散化はセキュリティにとって望ましいことではなく、したがって新型コロナウイルスの拡大をきっかけとしたテレワークの急速な拡大、および管理対象外の個人用デバイスが仕事に使用されているケースの急増により、従来にはなかった問題が生まれています。その解決には専用の洗練されたツールが必要とされます。」

Tuckビジネススクール、Center for Digital Strategies、Constellation Researchのバイスプレジデント兼プリンシパルアナリストであり、エグゼクティブフェローでもあるディオ・ヒンチクリフ (Dion Hinchcliffe) 氏もこれに同意し、次のように述べています。「最近の世界的な、また大規模なテレワークへのシフトが可能となった理由のひとつに、管理対象外のものも含めて手元にあるデバイスを使用できることがあります。しかしこれによってサイバー攻撃のターゲットとなり得る個所が大きく拡大し、新しい環境に適合しようと苦労している従業員への負担がさらに増加しています。「アプリケーション保護」はテレワークに使用されているデバイスから重要な情報が漏洩することはないという安心感を従業員と雇用者のいずれにも提供するため、すべての人々が最も重要なことである、安全でセキュリティの確保された生産性の高いデジタルワークスペースに注力できるようになります。」

###

【ソーシャルアカウント】

- Twitter : https://twitter.com/citrix_jp
- Facebook : <https://www.facebook.com/CitrixJapan/>